



1. 丘よりカフェと展示室を望む
2. 年縞「現物」展示室「水月湖年縞7万年ギャラリー」
3. ピロティ（RC打ち放し、スギ板型枠）

日建連表彰 2020



第61回 BCS賞

福井県年縞博物館

選定理由

【選考委員】
後藤春彦・川島克也・松村正人

リアス式海岸が連なる若狭湾の一隅に、陸に閉じ込められたような五つの湖がある。そのひとつ三方湖の里山風景に抱かれた水辺に、福井県年縞博物館は佇む。

「年縞」とは、三方湖に隣接する水月湖の安定した湖底に七万年にわたって堆積した地層であり、一年分が約〇・七ミリ、全長四五メートルにおよぶ縞模様である。河川の流入がない水月湖の年縞は世界でも希少なサンプルで、年縞に含まれる花粉や火山灰などから過去の環境を推察できるとともに、二〇一三年に世界標準の年代測定「ものさし」として採用された。

この施設は年縞の実物試料を展示する世界唯一の博物館であり、古気候学の研究施設ほかを併設し、年縞の学術的価値を国内外に広く発

信するとともに、学術観光を推進する役割を担っている。

計画・設計面では、TIME SPACEをコンセプトに据え、年縞が採取された水月湖に向かう軸線上に、長さ四五メートルの年縞を展示する細長い矩形平面を配した。冠水リスク対応から低層部はポストテンションを入れたRCのピロティとし、二階にギャラリー空間と研究成果を伝えるアーカイブ空間からなる展示室を設けた。ギャラリー側は湖に向かって「現在から過去へタイムスリップ」し、アーカイブ側は「過去から現在にかけて追体験」する一筆書きの展示動線からなる。長大なRC壁をギャラリー側に偏心して配置し、上部に鉄骨トラスと県産スギの梁を架けた高度なハイブリッド構造ながらもシンプルなフォルムの切妻屋根は、四周のガラス・カーテンウォールから軽快に浮かぶかのように見える。

施工面では、地元の気候風土に精通した職人からなる体制を組み、「地元の誇りとなる建築を創る」との矜持で臨んだ。RC打ち放しは地元の間伐材を用いたスギ板型枠を使用し、打設時には竹竿を差し込んで丁寧な手間を惜しまず、コンクリートの継ぎ目の変色、角部の分離や気泡、クリップがない美しい仕上げ面となった。現場を訪れた知事が、「地元の魂が宿っている」とピロティの柱に額を付けたという逸話も残されている。

加えて年縞を学術観光資源として位置付け、ナビゲーターや研究者によるガイドツアーの充実をはかるなど、この地域の集客増への寄与も大きい。

来訪者は、ひとりの人生は儂く年縞のわずかな数センチ分に過ぎないことにさまざまな思いを抱くに違いない。しかし、悠久の歴史の中においてわずかな刹那の時間ではあっても、この地の風土に敬意を払う人々の営為の積み重ねから生を受けた建築は、七万年にわたる歴史を未来へ照射するTIME SPACEを見事に具現している。

福井県年縞博物館 計画概要

- 建築主 福井県
- 設計者 (株)内藤廣建築設計事務所、(有)金箱構造設計事務所、(株)森村設計
- 施工者 (株)前田産業、(株)ともえ屋
- 所在地 福井県三方上中郡若狭町鳥浜122-12-1
- 竣工日 2018年8月31日

- 敷地面積 6,409m²
- 建築面積 1,929m²
- 延床面積 1,779m²

- 階数 地上2階
- 構造 鉄筋コンクリート造・鉄骨造・木造、一部ポストテンション



詳細や他の写真などは左記のQRコードからWebページにアクセスしてご覧ください。

《日建連表彰 2020 第61回BCS賞受賞作品》 追手門学院大学 Academic Ark / オーテピア 高知新図書館等複合施設 / 関西外国語大学 御殿山キャンパス・グローバルタウン / 資生堂グローバルイノベーションセンター S/PARK / 上越市立水族博物館 うみがたり / 水天宮御造替 / 須賀川市民交流センターtette / 東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス / 豊中市立文化芸術センター / とらや 赤坂店 / NICCA イノベーションセンター / 日本橋二丁目地区プロジェクト / パッシブタウン黒部 第1街区 / 日向市庁舎 / 福井県年縞博物館

BCS賞

BCS賞は、建築の事業企画・計画・設計、施工、環境とともに、供用開始後1年以上にわたる建築物の運用・維持管理等を含めた総合評価に基づいて選考し、建築主・設計者・施工者の三者を表彰する建築賞です。この賞は、1960年にはじまり2020年で61回を数えました。